

災害時のペットの避難

☰ 概要

災害時にペットを避難させたい。

ケース1：

- ・家に誰もいないときに津波などの災害によってペットが死んでしまうケースがあった。
近所の人にもペットが居ることはわかっているが、ドアや窓が空いていないので助けることができなかった。

ケース2：

- ・災害迷子犬や猫として保護されていても、元の飼い主のもとへ帰ることができなかった。

☑ 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

課題

- ・家のドア・窓などが閉まっており、近所の人にペットを保護してもらうことができない。
- ・災害後のペットの現在位置がわからない。

どうしたいか？

- ・家のドア・窓・ペットのケージを開けたい。
- ・ペットの現在位置を知りたい。
- ・近所の人にペットの保護を求めたい。

☑ 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

- ・家のドア・窓・ペットのケージを開けたい。
→ IoT
- ・ペットの現在位置を知りたい。
→ GPS
- ・近所の人にペットの保護を求めたい。
→ サービスでヘルプを求めている家を表示する
→ IoT（ヘルプ！の音声を鳴らす）

☑ 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

- ・ [GPSの位置情報を活用した広域災害救助活動支援システム](#)
- ・ [ココダヨ](#)
- ・ [迷子犬をマイクロチップでの探し方どうやる？GPS追跡や居場所検索できる？ | 今週のペルル店長 \(kanaheirocket-pre.com\)](#)
- ・ [【簡単3STEP！】ペット用にドアをDIY！愛犬が自分で開けられるようにする方法《わんこと暮らすアイデア》 | わんクオール \(wanqol.com\)](#)

☑ 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

- ・ペットの位置情報を知ることができる（マイクロチップだと位置情報までは取得できない）
- ・ペットが閉じ込められてしまっている状況をなくすることができる。

実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

災害発生時、住宅に取り残されたペットを救護するため、周辺の支援者が住宅に向かい、保護を行う。救護が必要なペットの位置情報を公開するため、GPSをペットに装着する。住宅からペットが脱出した場合にも位置情報が公開されている場合、保護がスムーズとなる。

- ・ペットへのGPSタグの装着
 - ・任意でGPS機能のON/OFFを切り替えられる
- ・専用のアプリの開発
 - ・遠隔で電源切り替える
 - ・IoTと住宅の鍵を連携、遠隔で解錠

課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

- ・位置情報を公開を任意で切り替えられる必要がある
 - GPS発信機を操作するアプリの開発
- ・位置情報を飼い主だけでなく、災害時に周知させる機能
 - 専用のアプリではなく、普及している位置情報サービスの拡張機能とする

期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

初期リリース

- ・災害時にIoTでドアや窓を開けるためのアプリケーションの開発
 - ・IoTを用いた開発にかかる費用は、およそ数百万らしい。
 - ・半年くらいらしい。
- ・ペットの位置情報を発信するための機器の開発
 - ・既に商品としてあるものを購入する？
 - ・GPSを用いた開発にかかる費用は、およそ数百万らしい。
 - ・半年くらいらしい。
- ・ペットを飼っている人へのヒアリング
 - ・1人：1万円（20~30人くらいを想定）
 - ・迷子犬・猫が多い/災害が多い地域を選択して、プロトタイプ的に利用してもらおう。その後、範囲を拡大して利用してもらおう。

それ以降

- ・ペットショップに標準的に装着してもらえればいいな。

未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

災害があった場合に、家に誰もいないとペットが逃げられない状況がありましたが、大切なペットを失うことなく、安全な場所へ避難できるようになります。ペットが助けられるようになったら、今後は障がい者や高齢者の方など一人で避難が難しい方の避難も手伝えるようにできることを増やしていき、災害時に逃げられないという状況をなくします。